

「SOMPOサステナビリティ・インデックス」 構成銘柄に12年連続で選定

サッポログループのESGに関する取り組みを評価

2023



Sompo Sustainability Index

サッポロホールディングス(株)は、SOMPOアセットマネジメント株式会社が独自に設定する「SOMPOサステナビリティ・インデックス」における2023年の構成銘柄に、12年連続で選定されました。同インデックスの構成銘柄はESG(環境、社会、ガバナンス)に優れた約300銘柄が毎年選定され、同社の「サステナブル運用」に活用されます。

2012年8月から始まった「サステナブル運用」は、ESG(環境、社会、ガバナンス)の評価が高い企業に幅広く投資する年金基金・機関投資家向けの責任投資プロダクトであり、調査会社によるESG評価を重視して投資銘柄を独自に設定した「SOMPOサステナビリティ・インデックス」に基づいた長期投資を志向する運用を行っています。同インデックスは毎年見直しが行われており、本年も当社のESGに関する取り組みが評価され、運用開始当初から12年連続で選定されました。

サッポログループは「潤いを創造し 豊かさに貢献する」という経営理念のもと、より具体的にサステナビリティ活動を推進するために、昨年発表した中期経営計画(2023~26)の策定にあたり、グループを取り巻く社会情勢や事業環境の変化に対応してサステナビリティ重点課題を全面的に見直しました。(注1) 見直しにおいては、幅広い社会課題について、各事業との関連性を「事業による社会・環境への影響度」と「社会・環境による自社財務への影響度」の両面から、リスク・機会の観点で評価し、新たなサステナビリティ重点課題として特定しました。当社のESGに関する取り組みをご評価いただいたことが、この度の選定にもつながったと考えています。

サッポログループは、社会課題に向き合い、持続可能な社会と持続的なグループの成長の両立を実現していきます。

(注1) <https://www.sapporoholdings.jp/news/dit/?id=8991>

以上